

二セ電話気づかせ隊推進委員会表彰団体の活動紹介

株式会社セノン福岡支社

株式会社セノン福岡支社では毎朝の点呼時に、福岡県警備業協会が定期的に発行している広報誌を題材にした社員や警備員に対する教養を徹底し、浸透させています。

ATMコーナーが設置されている施設においては、常駐警備をしており、施設を巡回する際には利用者に対して声を掛けるようにしています。

実際に、ATM前で操作に困っている男性に声を掛け、男性の説明から詐欺であると判断し、還付金詐欺被害を阻止しました。

この警備員は、同じ日にもう1件の還付金詐欺を阻止し、二セ電話気づかせマイスターに認定されています。

今後も継続した指導・教養を行い、的確な行動が取れるよう努めていきます。

八幡大蔵郵便局

八幡大蔵郵便局では、二セ電話詐欺の手口や対応方法について定期的に教養を実施し、顧客に対する声掛け要領などを掲示することで、二セ電話詐欺に対する意識が局員に浸透するよう徹底しています。

ATMや窓口にポップアップステッカーを掲示して、利用者に注意を呼びかけています。

高齢者が来店し、定期貯金と保険の解約を申し出たので、現金が必要な理由を聞き出してオレオレ詐欺の被害者であることに気づき、被害を阻止しました。

今後も、これまでの活動を継続し、被害の未然防止と啓発に努めていきます。



ローソン永犬丸5丁目店

ローソン永犬丸5丁目店では、従業員休憩室のホワイトボードにチラシ等を掲示するとともに、オーナー等から二セ電話詐欺被害防止に関する指示事項を記載し、情報共有と注意喚起を図っています。

ATM機やレジ周辺に注意喚起のチラシを掲示することで、利用者や従業員に対する啓発につながっています。

従業員は、高齢のお客様には積極的に声掛けや挨拶をし、気になるお客様を見かけた際には責任者への報告を徹底しています。

これらの意識付けが奏功し、電子マネーカードの購入を指示された架空請求詐欺の被害者に声を掛け、被害を未然に阻止することができました。

今後も、これまでの活動を継続していきます。



三潁農業協同組合

三潁農業協同組合では、県警が作成した声掛けマニュアルを窓口担当に周知し、お客様対応に活用しています。

店内やATMにポスターやチラシを掲示することで、職員のみならず顧客に対する啓発にもつながっています。

窓口担当は、現金を持ち帰った顧客に二セ電話詐欺被害の疑いがある場合には、渉外担当に連絡し、渉外担当が自宅に訪問して再度、用途を聴取するよう徹底しています。

この連携により、窓口で「孫の結婚資金」と言って現金を持ち帰った顧客の自宅へ渉外担当が訪問し、顧客から事情を尋ねているところへ孫を名乗る男からの電話がかかり、オレオレ詐欺であると看破して被害を阻止しました。

今後とも、警察署と連携を図って、被害防止に向けた体制を構築していきます。

二セ電話気づかせ隊通信 vol.14

発行・編集
福岡県警察本部生活安全総務課
http://www.police.pref.fukuoka.jp
住所 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
TEL 092(641)4141 (内線3024、3025)

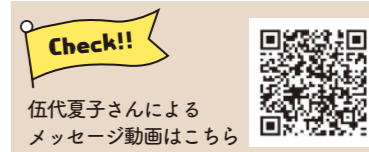
二セ電話気づかせ隊って？

二セ電話詐欺の被害者・被害に遭いそうな人を社会全体で見守り、被害の未然防止を図る県民運動をいいます。被害を防止するための被害者等への声かけや広報啓発をしましょう。

二セ電話詐欺被害撲滅キャンペーンに伍代夏子さんが出演

平成31年1月23日、福岡市中央区で二セ電話詐欺被害撲滅キャンペーンを開催し、警察庁の「ストップ・オレオレ詐欺47～家族の絆作戦～」プロジェクト(通称SOS47)のメンバーである伍代夏子さんが出演しました。

伍代さんは「二セ電話詐欺の被害防止には『家族の絆』が有効です。ご家族が被害に遭わないよう、注意を呼びかけてください。家族と電話をするときの合言葉を決めておいてください。」とメッセージを発信しました。



二セ電話気づかせ隊による被害防止キャンペーン～春日市～

春日市の二セ電話気づかせ隊では、春日市長から贈呈された「二セ電話気づかせ隊」の腕章を着け、ATMコーナーなどで啓発チラシを配布し、二セ電話詐欺被害撲滅広報キャンペーンを行いました。

二セ電話気づかせ隊の隊員らは、

春日市長から贈呈された「二セ電話気づかせ隊」の腕章を着け、ATMコーナーなどで啓発チラシを配布し、二セ電話詐欺被害撲滅広報キャンペーンを行いました。



「アポ電」は事件の前兆です！

二セ電話詐欺の犯人がだまそうとする人にかける最初の電話「アポ電(アポイントメント電話)」。最近、詐欺だけでなく、強盗目的でのアポ電が発生しています。

東京都で発生した老夫婦の住宅へ押し入った強盗事件。事件発生前に息子を装った電話がかかっていました。息子を名乗る者から「病気になるのでお金が必要。」と言われ、自宅に

現金があることを伝えた後、現金と貴金属を奪われる強盗被害に遭っています。その後、電話の相手が息子ではなかったことに気づきました。

「アポ電」は親族になりすまして、在宅確認や家族構成、資産状況などを聞き出します。

電話で安易に個人情報を話さない、そして、被害防止機能のついた電話機や機器を活用しましょう。

